

議案番号	160	令和5年度大山町一般会計補正予算(第9号)
令和5年度大山町一般会計補正予算(第9号)の概要について		
今回補正額		286,637 千円
(財源内訳)	[
国・県支出金	162,555 千円	
地方債	59,600 千円	
その他	150 千円	
一般財源	64,332 千円]
補正後の額		12,375,566 千円
(参考)		
昨年度12月末現在予算額	12,297,057 千円	
(前年度比	78,509 千円の増)	
補正計上された主な事業		
●だいせん応援チケット発行事業 82,086千円(要求課 企画課) 町民1人あたり5千円の商品券を発行し、物価高騰等による影響を受けた家計負担の軽減と地域経済の活性化を図る。		
●物価高騰対策低所得世帯支援事業 114,420千円(要求課 福祉介護課) デフレ脱却のため、物価高騰による家計への影響が特に大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、1世帯あたり7万円の現金を給付する。		
●畜産経営緊急救済事業補助金 2,860千円(要求課 農林水産課) 飼料価格や燃料費などの和牛生産費の高騰に加え、和子牛価格の急落により和牛繁殖農家の経営環境が悪化しているため、和牛繁殖農家の負担の一部を支援する。		
●各小中学校施設環境改善事業 86,485千円(要求課 幼児・学校教育課) 学校施設環境改善交付金(国補正予算分)を活用し、各小中学校の施設環境改善に向けた以下の事業を実施する。		
・中山小学校防犯カメラ更新工事 1,298千円		
・名和小学校体育館防災機能強化事業 22,880千円		
・大山小学校照明設備更新事業 17,776千円		
・中山中学校空調設備更新事業 16,354千円		
・名和中学校防犯カメラ更新工事 1,156千円		
・名和中学校空調設備更新事業 14,880千円		
・大山中学校空調設備更新事業 12,141千円		